

令和3年度第2回 水源地域支援ネットワーク会議

水源地域支援ネットワークは、全国各地の水源地域の活性化に取り組む個人、団体、有識者、行政等が、様々な知見や情報を共有し、問題解決や新しい取組につながる関係をひろげ、深めるためのネットワークです。

日時 令和4年2月22日（火）13:00～16:00

形式 WEB会議（Zoom）

参加対象者 水源地域の活性化活動・保全活動に携わっている方や、興味関心をお持ちの方

主催 国土交通省

宮ヶ瀬湖（神奈川県）

プログラム

2/22（火）13:00 開会

事前登録制
参加費無料

参加申込〆切
2/20（日）

1. 講演① 13:10～14:10（60分）



すなが たまよ
須永 珠代 氏（株式会社トラストバンク 会長 兼 ファウンダー）

ふるさと納税事業等を通じた自立した持続可能な地域づくり

ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を運営する企業を創業した講師が、企業ビジョンである「自立した持続可能な地域をつくる」ための取組をご紹介します。

2. 講演② 14:10～14:40（30分）

しのはら しんいちろう
篠原 振一郎 氏（山梨県北杜市政策秘書部政策推進課政策調整担当 副主幹）

山梨県北杜市による水源環境の保全を通じた地域活性の取組

山梨県北杜市が行っている地域活性化の取組についてご紹介します。

3. 参加者活動報告 14:50～15:50（60分）

全国の水源地域における活性化の取組について、参加者から活動報告を行っていただき、アドバイザーの安藤周治氏及び上田裕文氏を交えて情報交換等を行います。

※**活動報告は参加者の希望制**となります（国の機関、地方自治体、NPO、企業など問わず）。活動報告を希望される方は、**2月15日（火）まで**にご連絡ください。
※報告内容や希望者数などによってご希望に沿えない場合がございます。
また、終了時間が変更になる場合があることを予めご了承ください。



「健全な水循環」ロゴマーク

講演者プロフィール

須永 珠代 氏

2012年4月にトラストバンクを設立し、同年9月、ふるさと納税総合サイト『ふるさとチョイス』を立ち上げる。翌年、ふるさと納税のクラウドファンディングである「ガバメントクラウドファンディング® (GCF)」や「災害時の資金調達」など、地域を支援する様々な事業を手掛ける。『ふるさとチョイス』月間ページビュー (PV) 数は2億PV (2019年12月) を超え、年間流通寄附金額は約2000億円となり、ふるさと納税No.1サイト。ビジョンである「自立した持続可能な地域をつくる」を実現するためにお金を地域外から地域内へ移動し、地域内循環させ、地域内から地域外の流出を防ぐため様々な新規事業を手掛ける。日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2016」大賞を受賞。著書「1000億円のブームを生んだ 考えぬく力」(日経BP社) 2019年、観光庁「令和元年度最先端観光コンテンツインキュベーター事業」審査委員、内閣府「地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)に係る大臣表彰」選考委員会委員に就任、2020年1月にトラストバンクの会長兼ファウンダーを就任。現在に至る。

アドバイザープロフィール

安藤 周治 氏 特定非営利活動法人ひろしまね 理事長



NPO法人ひろしまね理事長。小規模で超高齢化の集落や高齢者の暮らしの支援には、個別対応が可能な役場に代わる民間組織の「もう一つの役場」が有効であると、広島県と島根県境地域で実証中。長年、過疎地域を元気にする取組やNPOなど市民協働による地域づくりを実践的に取り組むとともに、アドバイザーとして全国の地域を巡る。主に国土庁地方振興アドバイザー、国土庁水源地域対策アドバイザー、総務省過疎問題懇談会委員、コミュニティ政策学会理事、国土交通省主催水の里の旅コンテスト審査委員長などを歴任。主な著書に「全国まちづくり集覧」(有斐閣)、「まちが輝く」(第一法規出版)など。水源地域支援ネットワークへは創設当初の平成23年度から参加。

上田 裕文 氏 北海道大学メディア・コミュニケーション研究院 准教授



2001年東京大学農学部森林環境科学専修卒業後、03年東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻修了。ドイツ学術交流(DAAD)奨学生としてカッセル大学建築・都市計画・景観計画学部、都市・地域社会学科にてDr. rer. pol.(経済社会科学博士)を取得。09年札幌市立大学デザイン学部、16年北海道大学観光学高等研究センター准教授を経て、20年より現職。専門は風景計画。森林資源を活用した地域振興の取組として、健康保養地や樹木葬墓地についてドイツとの比較研究を行う傍ら、国内外で景観まちづくりや交流人口や関係人口を視野に入れた観光まちづくりのプロジェクトに取り組んでいる。主な著書に、『The Image of the Forest』(Sudwestdeutsche Verlag fur Hochschulschriften)、『こんな樹木葬で眠りたい』(旬報社)など。水源地域支援ネットワークへは平成24年度より参加。

「水源地域活性化のヒントー水源地域支援ネットワークのこれまでの取組と、地域の取組事例集ー」

水源地域は水源を支える里として、また、日本の原風景や伝統文化を遺す地域として、維持・保全していくことが不可欠です。しかし、現在、高齢化が進む中で、集落、地域社会の疲弊が進んでいる地域が多く、早急な対策が必要となっています。そのような状況の中、全国の水源地域で、住民や団体が地域活性化に向けた様々な取組が進められています。

今後、各地域での更なる水源地域振興のため、これまでの蓄積を広く全国に普及し、各地域でより良い取組を展開する一助としていただくために、これまでの水源地域支援ネットワーク会議開催の成果や関係団体の水源地域振興事例を事例集として取りまとめましたので、是非ご覧ください。



☞国土交通省HP①：https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/mizukokudo_mizsei_tk3_000040.html

「国土交通省HP①」
は右QRコードからも
アクセスできます。



申込方法

国土交通省HP②より参加申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、ckc-webmeeting@ckcnet.co.jp (会議事務局：中央開発株式会社) までお送りください。申込みいただいた方に会議URL等を会議開催前日までにご案内いたします。

※活動報告を希望される方は2月15日(火)までにご連絡ください(資料提出は後日でも可)。

☞国土交通省HP② (プレスリリース)：https://www.mlit.go.jp/report/press/water03_hh_000061.html

参加申込〆切
2/20(日)

【問合せ先】

国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部 水資源政策課
電話 :03-5253-8111 (内線31323、31325) 直通 :03-5253-8392
メールアドレス：hqt-suigenchiiki.shinko@gxb.mlit.go.jp

※新型コロナウイルス感染症対策のため、在宅勤務が多くなっております。
お問合せは可能な限りメールでお願いいたします。

「国土交通省HP②」
は右QRコードからも
アクセスできます。

